

令和3年度 第23回教育研究発表会

学びに向かう力を育む 外国語教育の一方策

外国語を用いて伝え合う楽しさを実感させながら

京都市総合教育センター 研究課

研究員 丹後 由香



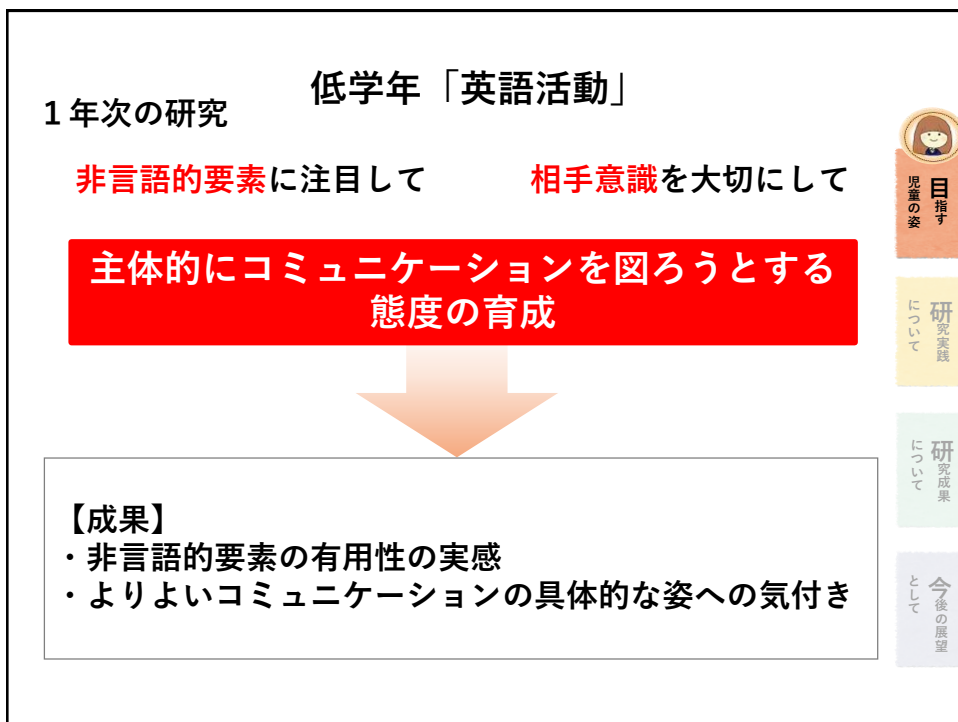
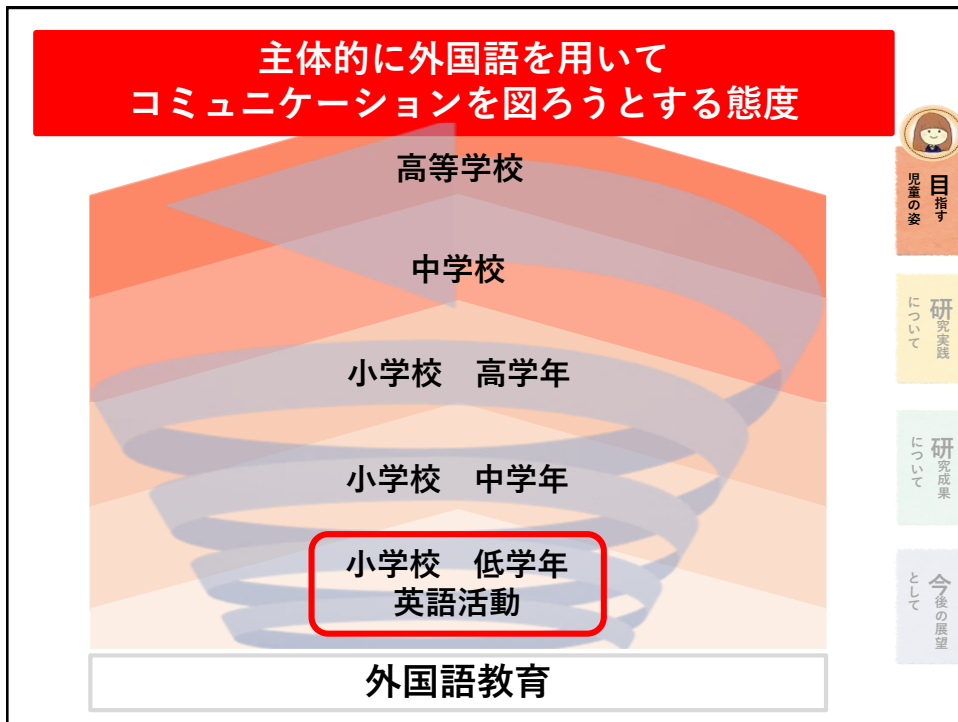
発表の流れ

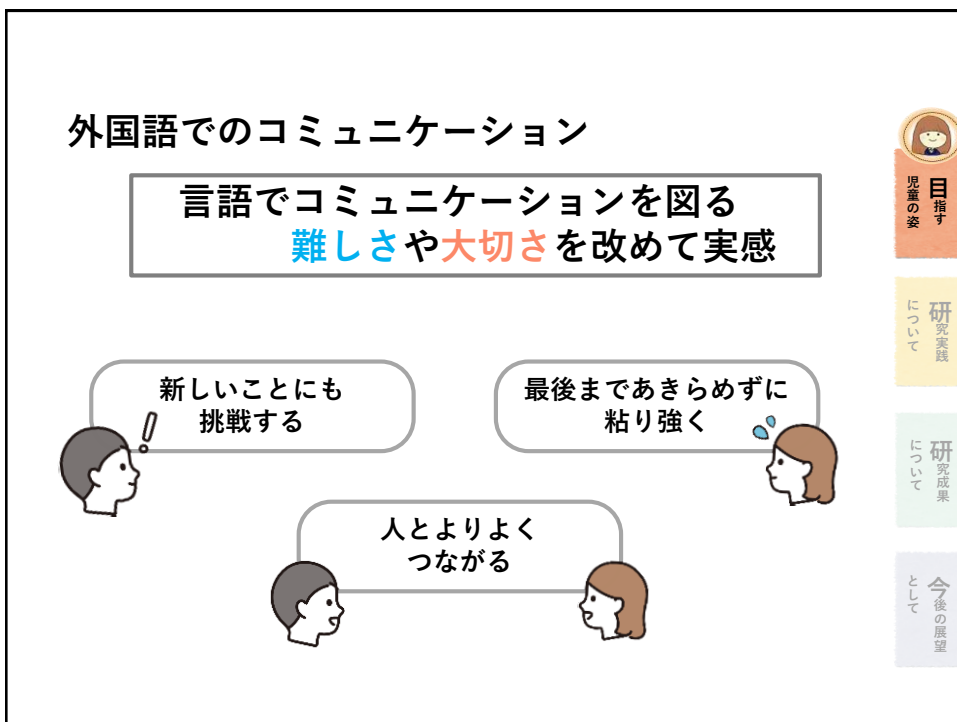
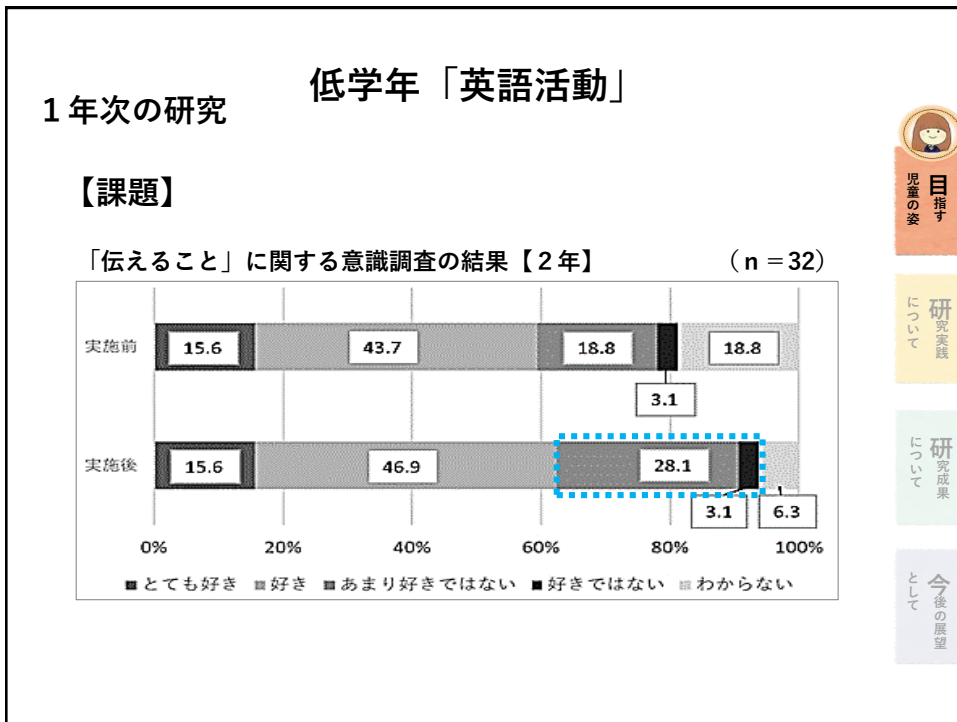
目指す児童の姿

研究実践について

研究成果について

今後の展望として





本研究で育成を目指す力

実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う活動

主体的に**言語活動**に取り組もうとする態度

新しいことにも挑戦する

人によりよくつながる

最後まであきらめずに粘り強く

学びに向かう力

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

学びに向かう力

外国語を用いてやり取りをする楽しさの実感

【手立ての柱】

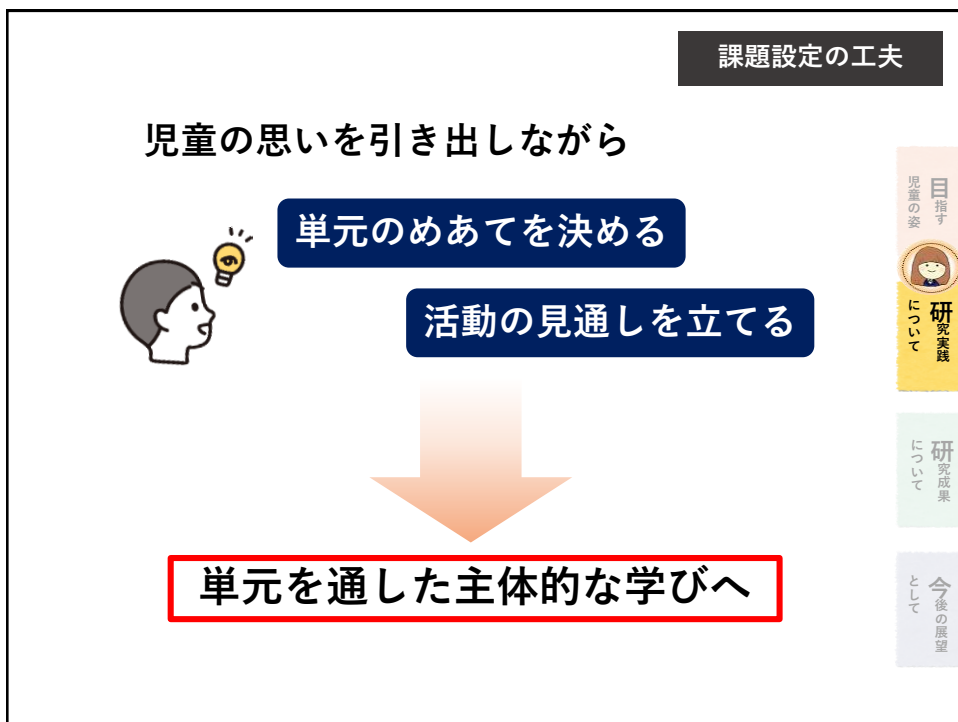
- ・ 課題設定の工夫
- ・ 自己選択・自己決定
- ・ 価値ある姿の共有

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として



自己選択・自己決定

単元の流れ

	主な活動
単元の導入	<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">単元のめあてを決める</div> <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px;">活動の見通しを立てる</div>
	<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; display: inline-block;"> 児童による 自己選択・自己決定を 大切に活動 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい内容 ・表現方法 ・学習方法
単元の終末	単元終末の言語活動

目指す
児童の姿

実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

自己選択・自己決定

児童による自己選択・自己決定を大切に活動

伝えたい内容 や 表現方法 を自己選択・自己決定

- ・これまでの学習を振り返りながら

学習方法 を自己選択・自己決定

- ・必要なときに必要な方法で
- ・学びを支える環境づくり

目指す
児童の姿

実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

自己選択・自己決定

学習方法 を自己選択・自己決定
GIGA端末の活用



2年

『apple』
How many apples?



3年

『apple』
I like apples.
Do you like apples?

言語活動につながる工夫を
取り入れる

目指す
児童の姿
について

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

自己選択・自己決定

学習方法 を自己選択・自己決定
GIGA端末の活用



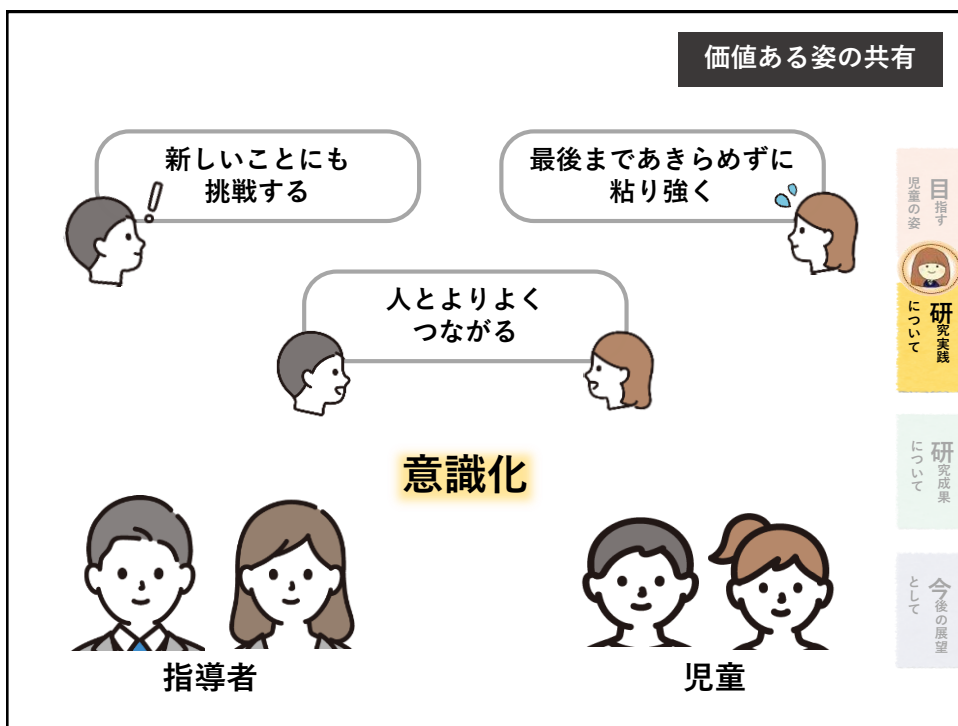
目指す
児童の姿
について

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

よりよい姿を目指して粘り強く取り組めるように



指導者

価値ある姿の共有

「学びに向かう力」の意識化

	自分と向き合う力	自分を高める力	他者とつながる力
育みたい力	困難なことや凹むことがあっても我慢したり、気持ちを落ち着かせたり気持ちを切り替えたりして、自分と向き合おうとする力	意欲や向上心を持ってやってみようとして、自分を信じて挑戦してみたり、楽しそうに取り組んだりして、自分を高めようとする力	ほかの人とやり取りをしながら助け合ったり励まし合ったり支え合ったりして、他者とつながろうとする力
	粘り強さ 最後まであきらめず試行錯誤しながら取り組める力	挑戦する姿勢 新しいことや少し難しいことにも臆することなく挑戦していける力	コミュニケーション力 周囲の人たちとよりよい関係を築ける力
具体的な姿	<ul style="list-style-type: none"> 新しい表現に出会ったときにわからないとあきらめるのではなく、何度も繰り返し聞いたり質問したりしながら理解しようとするができる 自分の姿を見つめ直したり、友だちの良いところを見つけたりしながら、良い方法はないかと前向きに取り組むことができる 自分の英語表現をより良くするために、繰り返し練習に取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい言語表現に出会ったときに進んで声に出して表現することができる 大切だと感じたことは進んで自分に取り入れようとするができる 積極的に英語でやり取りを始めようとする 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考えを伝えるときに非言語的要素を使いながら相手によりわかりやすく伝えることができる 相手が伝えようとしていることを考えながら聞くことができる 相手のやり取りを進んで広げたり深めたりすることができる
価値付ける場面	<ul style="list-style-type: none"> クラスルームイングリッシュ（指示英語） ALTのスピーチ 絵本の読み聞かせ 資料箱の活用 中間交流後のコミュニケーション活動 動画撮影機能の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 新出表現との出会い ALT 資料箱の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 掲示を通した言語活動 毎日のコミュニケーション活動 グループ活動

学びに向かう力を具体化

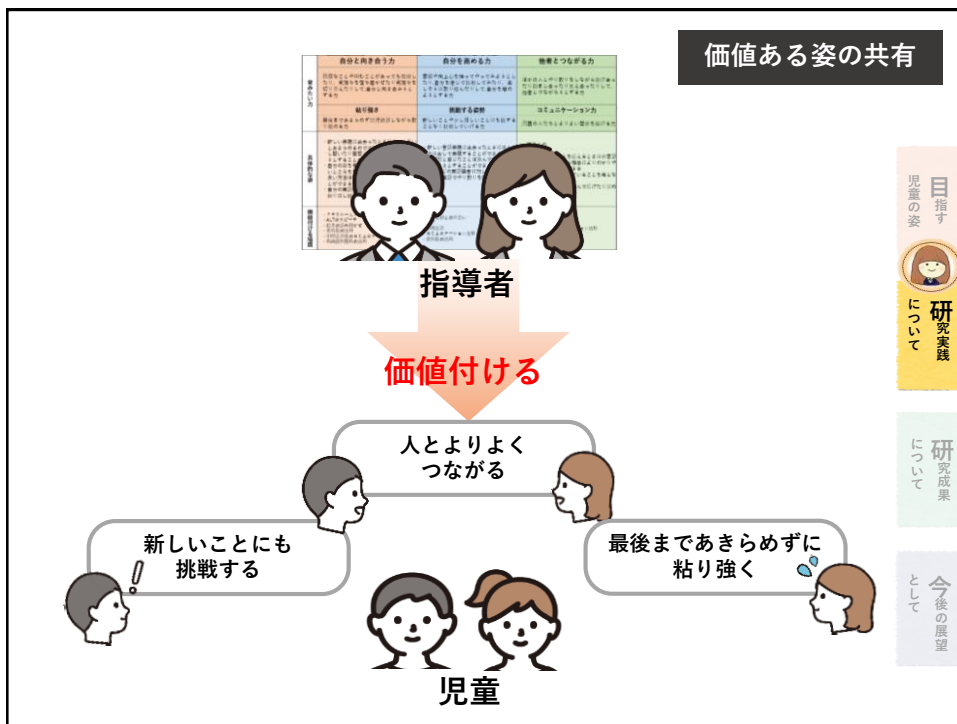
発揮させる活動場面を整理

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として



児童

価値ある姿の共有

「学びに向かう力」の意識化

UNIT 3 『絵本をしょうかいしよう』

NAME _____

UNIT'S GOAL

じぶんと	むきあう	さいごまであきらめずがんばることができた
じぶんを	か	学びに向かう力を振り返る視点
あいてと	つながる	あい手の気もちをかんがえながら、聞いたりつたえたりすることができた

DATE ○・○・△

ふりかえり

1	自己評価	TODAY'S GOAL どうぶつ 言い方を聞こう。 どうぶつ 言い方を聞いたことや、読み聞かせについて考えたことを書きましょう。 むきあう たかめ つながる
2	自己評価	TODAY'S GOAL どうぶつ 言い方を聞いたり、言ったりしよう。 どうぶつ 言い方を聞いたり、言ったりできましたか。 むきあう たかめ

目指す
児童の姿
研究実践
研究成果
今後の展望

研究実践単元

2 年	Unit 1 「いくつかのクイズをしよう」
	Unit 2 「サラダで元気」
	Unit 3 「絵本をしようかいしよう」
3 年	Unit 5 「What do you like?」
	Unit 6 「ALPHABET」
	Unit 7 「This is for you.」
	Unit 9 「Who are you?」

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

本実践における単元計画

2年 Unit 3 「絵本をしようかいしよう」
3年 Unit 9 「Who are you?」

	主な活動		
単元の導入	単元のめあての決定と活動の見通し		
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed gray; padding: 5px;"> 【前半】 指導者主導 による学習活動 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 【後半】 個人やグループ による学習活動 </td> </tr> </table>	【前半】 指導者主導 による学習活動	【後半】 個人やグループ による学習活動
【前半】 指導者主導 による学習活動	【後半】 個人やグループ による学習活動		
単元の終末	単元終末の言語活動		

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について


今後の展望
として

本時のめあてや単元のめあての達成に向けて
児童が主体的に学ぶ

2年 Unit 3 「絵本をしょうかいしよう」	
【昨年度の実践における単元計画】	
	主な活動
単元の導入	単元のめあての共有
	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう</div> 全体 <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・歌 グループ <ul style="list-style-type: none"> ・表現内容や表現方法の決定 ・具体物作り ・発表に向けての練習
単元の終末	お話発表会

目指す
 児童の姿

 研究実践
 について
 研究成果
 について
 今後の展望
 として

2年 Unit 3 「絵本をしょうかいしよう」					
【本研究実践における単元計画】					
	主な活動				
単元の導入	単元のめあての決定と活動の見通し				
	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">全体</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">個人・グループ</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・歌 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・表現内容や 表現方法の決定 ・具体物作り ・発表に向けての練習 </td> </tr> </table>	全体	個人・グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・歌 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・表現内容や 表現方法の決定 ・具体物作り ・発表に向けての練習
全体	個人・グループ				
<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・歌 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム ・表現内容や 表現方法の決定 ・具体物作り ・発表に向けての練習 				
単元の終末	お話発表会				

目指す
 児童の姿

 研究実践
 について
 研究成果
 について
 今後の展望
 として

2年 Unit 3 「絵本をしょうかいしよう」

国語科などで
いろいろなお話発表会に
取り組んできたな

自分たちで表現方法を
工夫してほしい

児童理解

1年生の時に
読み聞かせをもらった
経験をふりかえてみよう

あい手につたわるくふうをして
えらんだ色やどうぶつのえほんをしょうかいしよう

絵本を作る 紹介する
動物の言い方を聞いたり言ったりする 練習する

目指す
児童の姿
研究実践
について
研究成果
について
今後の展望
として

色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう 2年 Unit 3 『絵本をしょうかいしよう』

ワークシート

音声カード

動ぶつ (なき声) 色 読み聞かせ

絵カード 小型絵本

豊かな学習環境

目指す
児童の姿
研究実践
について
研究成果
について
今後の展望
として

色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう 2年 Unit3 『絵本をしょうかいしよう』

集中カゲーム

動物だけでなく色の英語表現も取り入れて言ってみよう

ジェスチャーを活用して
相手がわかるように工夫して伝えよう

相手の言っている色や動物の英語表現を聞いて理解しよう

目指す
児童の姿
研究実践
研究成果
今後の展望

色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう 2年 Unit3 『絵本をしょうかいしよう』

ポインティングゲーム

資料提示の仕方を工夫して
相手がよりわかりやすいように工夫して伝えよう


お互いに色の英語表現を確かめ合おう

目指す
児童の姿
研究実践
研究成果
今後の展望

色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう

2年 Unit3 『絵本をしようかいしよう』

読み聞かせチャレンジ

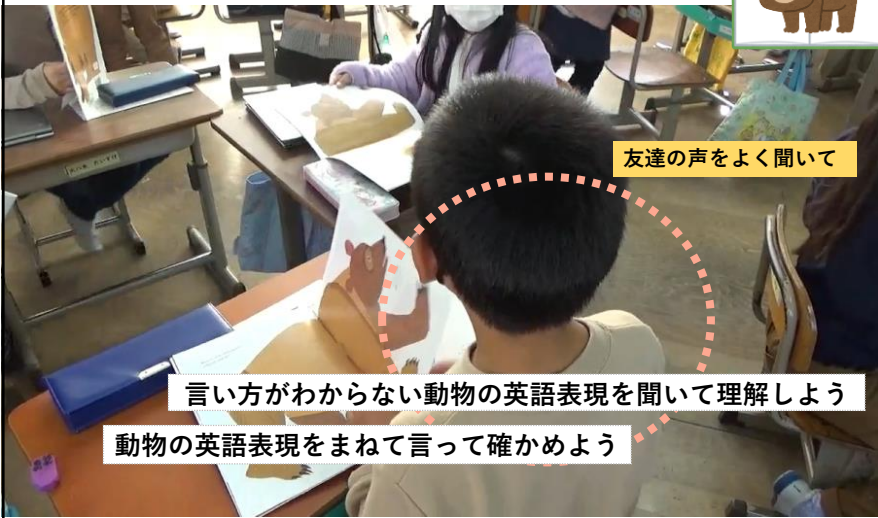


目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として



友達の声をよく聞いて


言い方がわからない動物の英語表現を聞いて理解しよう
動物の英語表現をまねて言って確かめよう

色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう


2年 Unit3 『絵本をしようかいしよう』

英語を使って表現できるようになるために

音声カードを活用して



絵本と動画を活用して



目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について


今後の展望
として

自分の学び方にあった教材・教具の活用

2年 Unit3 『絵本をしょうかいしよう』

色や動物の言い方を聞いたり言ったりしよう

みんなとゲームやよみきかせをして
えいごのことをよくしました。



今日は、なかよし(グループ)でもんだいをだしあって
色もつけたしたらみんながわかってくれた。

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

2年 Unit3 『絵本をしょうかいしよう』

相手の伝えようとしていることを理解しよう

英語表現を理解しよう

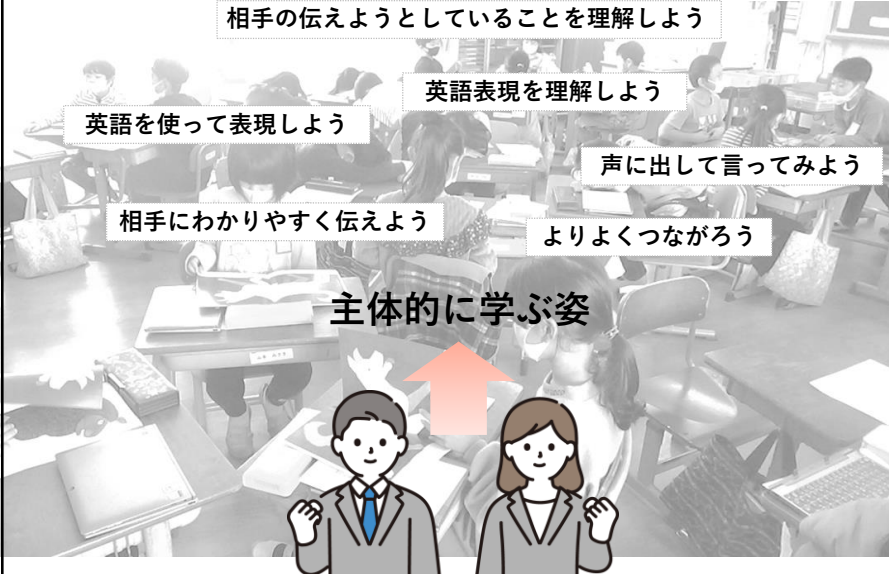
英語を使って表現しよう

声に出して言ってみよう

相手にわかりやすく伝えよう

よりよくつながろう

主体的に学ぶ姿



価値付ける

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

2年 Unit3 『絵本をしょうかいしよう』

児童の振り返り

- ・どうぶつのえい語で、言い方がわかりにくかったけど、先生の話聞いてるうちにわかってきたからもっともっとしりたいです。
- ・いろいろなげきをきめてどうがを見てかえるのえい語とかわかってきたのもっとわかりたい。
- ・色やどうぶつやどうぶつのいろを楽しめてよかったです。
- ・どうぶつのげきのれんしゅうをしてうまくとれなかったけどさいごにはうまくとれてよかったです。
- ・わかりやすいようにうごきや大きな声を出してできたので1年生がわかりやすかったと思いました。

単元を通して主体的に学ぼうとする姿

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年 Unit 9 「Who are you?」

【本研究実践における単元計画】

	主な活動		
単元の導入	単元のためあての決定と活動の見通し		
<div style="text-align: center;">↓</div>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">誰かと尋ねたり答えたりする言い方を聞いたり言ったりしよう</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム </td> <td style="width: 50%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>個人・グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現内容や 表現方法の決定 ・発表に向けての練習 </td> </tr> </table>	<p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム 	<p>個人・グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現内容や 表現方法の決定 ・発表に向けての練習
<p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・ゲーム 	<p>個人・グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現内容や 表現方法の決定 ・発表に向けての練習 		
単元の終末	お話発表会		

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年 Unit 9 「Who are you?」

これまでの学習を
生かした活動に
できないだろうか

児童の考え方を
もっと広げられないだろうか

達成感を味わうことで
もっと自信をつけてほしい

他校との交流

単級

1学年4学級

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年生Unit 9 『Who are you?』

〇〇小学校の3年生ともっとなかよくなるために
工夫して楽しく読み聞かせをしよう

英語が
言えるようになりたい

相手に伝わる工夫って
どんなのがあるかな

たくさん
練習をしたい

劇とかにしてみたら
どうかな

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年生Unit9 『Who are you?』

- ・不安だけど、〇〇小学校の人たちと英語(外国語活動)で、ズームで、会えるから、頑張ろうと思うので、楽しみになりました。
- ・げきをするっていう案になったら、すごく楽しそう!と思いました。
- ・〇〇小学校と、力をあわせるのが、ドキドキします。
- ・英語も、まだ完璧じゃないから、ジェスチャーやいえるところは、英語で、工夫して〇〇小学校の人たちに伝わるように頑張りたいです!
- ・今度の〇〇小学校に発表する時が楽しみだから動物の言い方などをもっと知りたいです。

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年生Unit9 『Who are you?』

Who are you? Yes, I am.

基本的な表現 I'm a mouse.

I see something small.
Are you a mouse?

表情

身振り

声の感じ

Squeak, squeak.
鳴き声

I'm gray. I like cheese.
Do you like cheese?

既習表現

やり取り

クイズ形式

活動前半

様々な工夫を取り入れながら行い
児童の気づきを促す

指導者による読み聞かせ

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年生Unit9 『Who are you?』

活動後半

表現内容や表現方法などの工夫について考える

実際に表現してみる

学級内で中間交流を行う

表現している姿を確認する

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

3年生Unit9 『Who are you?』

活動後半

相手の伝えようとしていることを理解しよう

英語表現を理解しよう

英語を使って表現しよう

相手にわかりやすく伝えよう

声に出して言ってみよう

よりよくつながろう

主体的に学ぶ姿

これまで学習してきた表現を取り入れる

場面に応じたやり取りの工夫

価値付ける


目指す
児童の姿

研究実践
について


研究成果
について

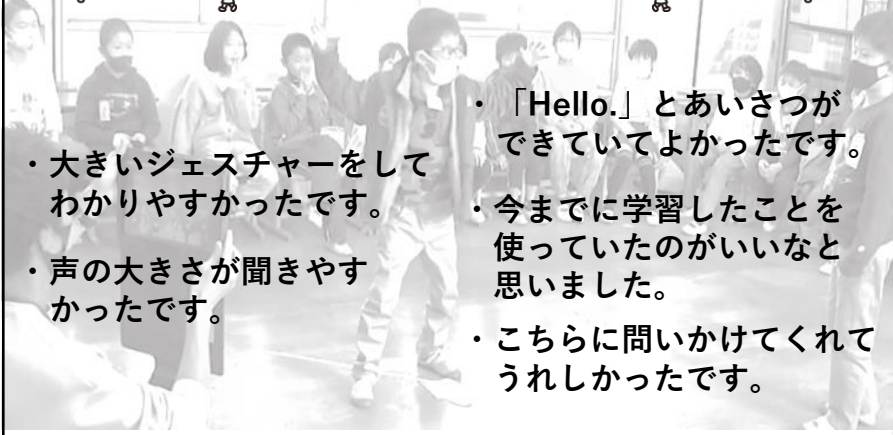
今後の展望
として

3年生Unit9 『Who are you?』




中間交流（交流学习）





- ・大きいジェスチャーをしてわかりやすかったです。
- ・声の大きさが聞きやすかったです。
- ・「Hello.」とあいさつができていてよかったです。
- ・今までに学習したことを使っていたのがいいなと思いました。
- ・こちらに問いかけてくれてうれしかったです。

目指す
児童の姿

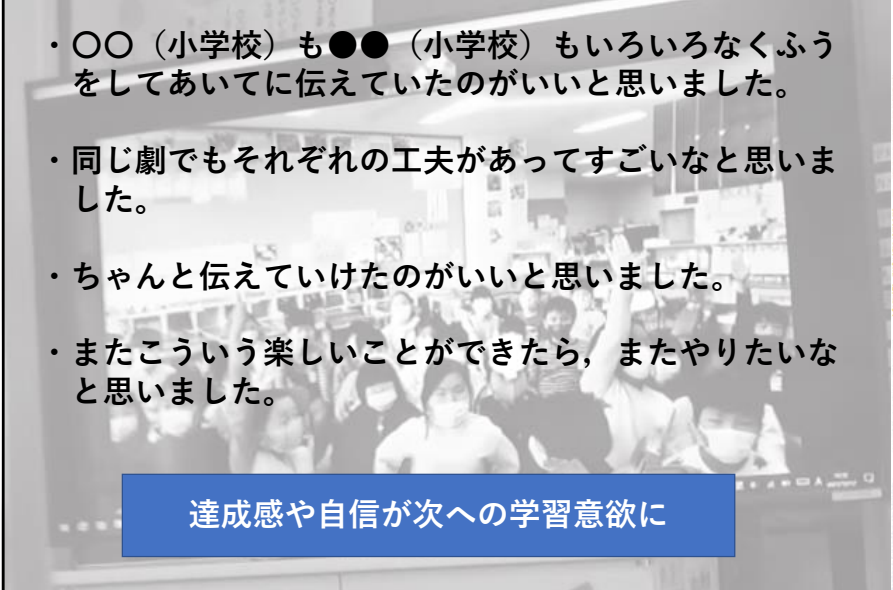


研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として


3年生Unit9 『Who are you?』



- ・○○（小学校）も●●（小学校）もいろいろなくふうをしてあいてに伝えていたのがいいと思いました。
- ・同じ劇でもそれぞれの工夫があってすごいなと思いました。
- ・ちゃんと伝えていけたのがいいと思いました。
- ・またこういう楽しいことができれば、またやりたいなと思いました。

達成感や自信が次への学習意欲に

目指す
児童の姿



研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

実践後の児童の声

はじめはなんか物足りなかったけど中間交りゅうをして後半それをつけたしてうまくいったよ良かった。みんなものたりなかったらつけたしてしっばいしてもやっとうまくいくという「やってみるぞ」という気持ちがいいと思います。

さいしょはできないことがあったけどこうやってみんなとこうりゅうするとできなくてもがんばればできるとUNIT3までできてわかりました。

しょうかいしたり、あいてのくふうを聞いたりするとどんどんわかりやすくなってきました。

新しいことにも挑戦する

人とよりよくつながる

最後まであきらめずに粘り強く

目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として

単元のめあてを自分たちで考えたことは、 (n=112)
『やってみよう』という気持ちの高まりにつながった【1・2年】

とてもそう思う	58.9	37.5	1.8	0.9
そう思う				
あまり思わない				
思わない				
わからない				

伝える内容や伝える方法を自分で考えて決めたことは、 (n=112)
『伝えたい』という気持ちの高まりにつながった【1・2年】

とてもそう思う	46.4	42.9	8.0	1.8
そう思う				
あまり思わない				
思わない				
わからない				

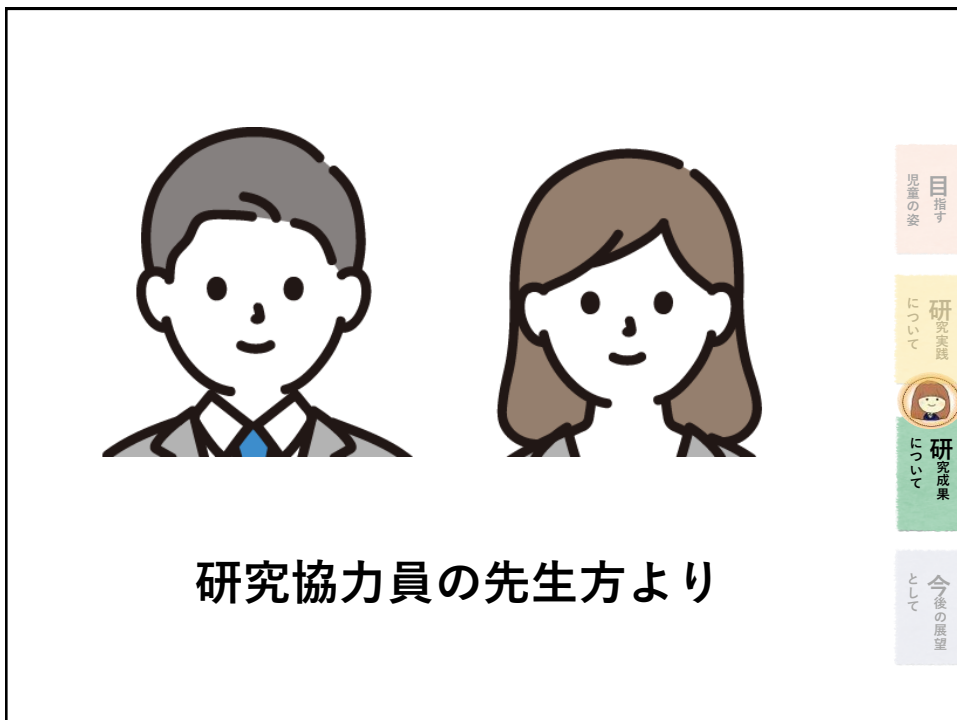
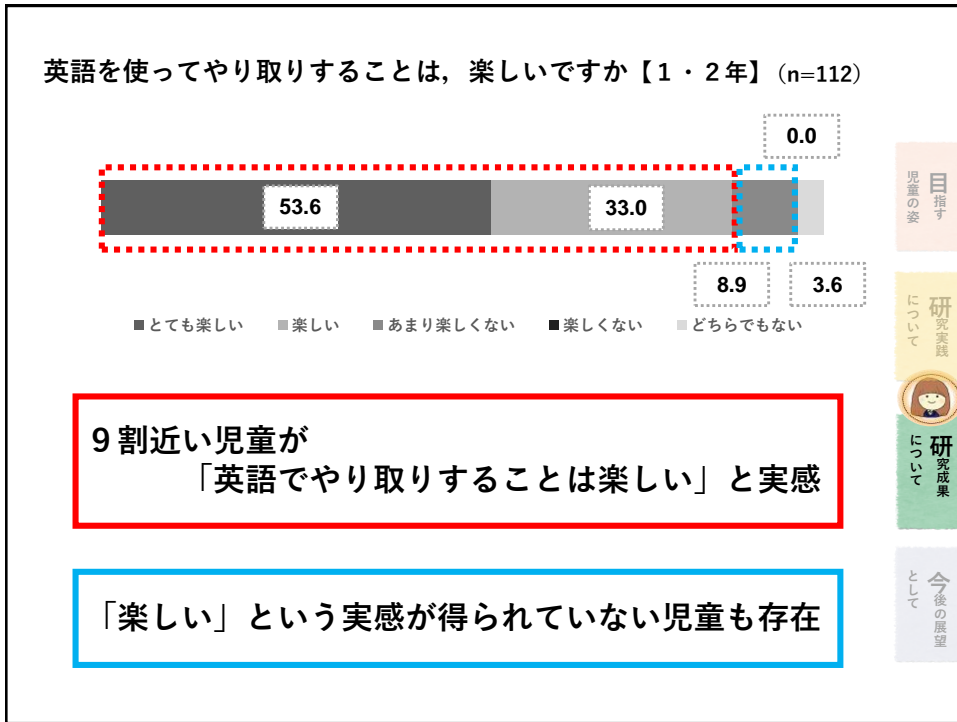
児童自身も有用性を実感

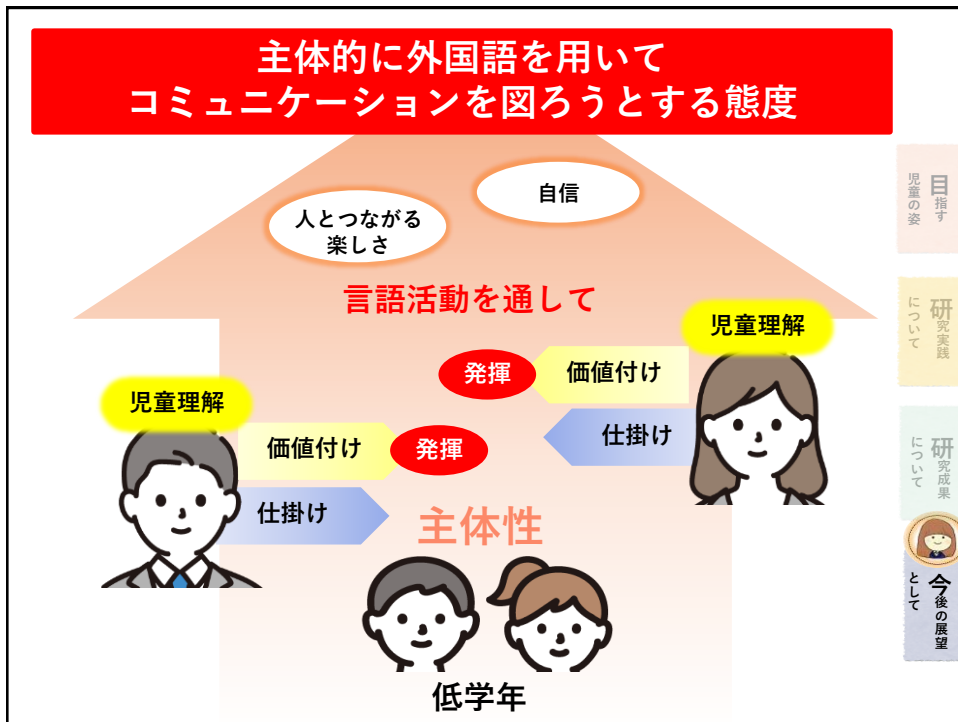
目指す
児童の姿

研究実践
について

研究成果
について

今後の展望
として





- 目の前の児童のことを今一度じっくり見つめて
児童理解を図る
 - 児童が力を発揮できる豊かな学習環境を設定して
仕掛ける
 - 児童の力を信じ、活動を委ねて
発揮できるようにする
 - 児童の学びに向かう力を
見取り、価値付ける
- 目指す
児童の姿
- 研究実践
について
- 研究成果
について
- 今後の展望
として

令和3年度 第23回教育研究発表会

学びに向かう力を育む 外国語教育の一方策

外国語を用いて伝え合う楽しさを実感させながら

ご清聴ありがとうございました。

京都市総合教育センター 研究課

研究員 丹後 由香



令和3年度 第23回教育研究発表会

学びに向かう力を育む 外国語教育の一方策

外国語を用いて伝え合う楽しさを
実感させながら



QRコードを読み取り
アンケートにご協力いただくと幸いです。

京都市総合教育センター 研究課

研究員 丹後 由香

